

2008年度

科目名 応用プログラミング演習	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 小坂 暉幸
授業テーマ コンピュータ業界で有名な言語、「ビジュアルベーシック」を学習し、プログラミングの技術を体験する。		
授業の概要と目標 世界的に有名な「ビジュアルベーシック」言語を学習し、プログラミングの基礎を体験する。「VB言語」は、短い指令で実行することができ、5行や10行の入力で実行できる易しいプログラム言語。 毎時間、パソコンで、1つか2つのプログラミング実習を行い、ゲーム感覚で学習する。「プログラミングや、プログラマーとは、どういうことをするのか」という実体験をして頂く。 教科書は、入門用として、特別に易しく編集されている。簡易な練習問題集も使用する。		
評価方法 出席率(70%)と、リポート提出(30%)		
テキスト 学生のための VISUAL BASIC.NET	著書 若山 芳三郎	出版社 東京電気大学出版局
参考書	著書	出版社
授業スケジュール・内容		
1. ソフトウェア言語 1) コンピュータの構成 2) ソフトウェアの構成 3) プログラミング言語の種類と特徴 4) Visual Basicの学習 5) MICRO SOFTの世界	6. 分岐処理 1) 構造化プログラミング 2) Ifステートメントによる分岐処理 3) Select Caseステートメントによる分岐処理	7. 繰り返し処理 1) For...Next制御構造による繰り返し処理 2) Do...Loop構造による繰り返し処理
2. ソフトウェアの作成 1) 設計からの稼動 2) プログラム作成から実行 3) プログラムの作成手順	8. 配列の利用 1) 一次元配列	9. プロシージャ 1) サブルインプロシージャ 2) Functionプロシージャ
3. 流れ図(フローチャート) 1) フローチャート 2) 流れ図例	10. コントロールの利用 1) テキスト入出力のコントロール 2) ボタンによるコントロール 3) ピクチャボックスコントロール	11. 総合演習
4. Visual Basic.NETの概要 1) プログラムとプログラミングの言語 2) Visual Basic.NETの概要		
5. 簡単なプロジェクトの作成 1) 文字の表示 2) プログラムの実行・終了・保存・開く 3) 実行ファイルの作成 4) 簡単な計算 5) 変数の使い方 6) 関数計算		
使用ソフトウェア VISUAL BASIC.NET		